

チャペック兄弟と子どもの世界

特別展



ヨゼフ・チャペック こいぬとこねこは姉妹の仲間 1929年 インク・水彩、クレヨン、紙 スロヴァキア国立美術館

Those Children Keep on Playing;
Children's Themes in the Works of the Čapek Brothers

2018年 7月1日 9月9日 芦屋市立美術博物館

開館時間: 10:00-17:00(入館は16:30まで) 休館日: 月曜日(ただし、7/16は開館、7/17は休館) 観覧料: 一般800(640)円、大高生600(480)円、中学生以下無料 | * ()内は20名以上の団体料金 | * 高齢者(65歳以上)および身体障がい者手帳・精神障がい者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方ならびにその介護の方は各当日料金の半額になります。 | 観覧無料の日: 7月22日(日)、8月15日(水)

主催= 芦屋市立美術博物館 | 後援= チェコ共和国大使館、スロヴァキア共和国大使館、一般社団法人 日本国際児童図書評議会(JBBY)、兵庫県、兵庫県教育委員会、公益財団法人 兵庫県芸術文化協会、神戸新聞社、NHK神戸放送局、FM802 | 協力= チェコ国立文学館、スロヴァキア国立美術館、プラハ10区、カレル・チャペック記念館、GASK、チェコセンター東京 | 企画協力= 株式会社イデッパ | 同時開催= 「芦屋の歴史と文化財」展



チャペック兄弟と子どもの世界

第1章 子どもモチーフ | Children's Motifs



ヨゼフ・チャペック
花を持つ少女
1934年 油彩、カンヴァス
個人蔵、ブラハ

第3章 みんなの犬 | All About Doggie & Pusycat



ヨゼフ・チャペック
ミンダと散歩するカレル・チャペック
1926-1930年 鉛筆、インク、紙 ブラハ10区



カレルが使用していたカメラ
ローライフレックスオリジナル
(6×6cm判二眼レフカメラ) ブラハ10区

第2章 お話話 | Fairy tales



ヨゼフ・チャペック ちんぷいふい
1932年 インク、紙 個人蔵、ブラハ

第4章 さまざまな仕事 | Commissioned Works



ヨゼフ・チャペック
楽しい川辺
1933年 インク、クレヨン、紙
個人蔵、ブラハ

第5章 子どもの視点 | Seeing Things Like a Child



ヨゼフ・チャペック 水遊び 1928-1935年 パステル、紙
個人蔵、ブラハ

関連イベント

講演会「チャペック兄弟の魅力 ーその芸術の多様性と豊かさ」

日時: 8月4日(土) 14:00-15:30
講師: 石川達夫氏 (専修大学教授、神戸大学名誉教授)
会場: 講義室 定員: 80名
参加費: 無料(ただし要観覧券)
※申込不要。直接会場へお越しください。

上映会「20世紀前半のチェコのアニメーション」

『二人の少年と一匹の犬が走り回っているのを見てごらん!』
(監督: カレル・ドグダ 1925年、7分)ほか ※DVDでの上映です。
日時: 7月29日(日)、8月19日(日) 両日とも14:00-
会場: 講義室 定員: 80名 参加費: 無料(ただし要観覧券) ※申込不要。直接会場へお越しください。

ミュージアム de おはなしの会

日時: 7月22日(日)、8月5日(日) 両日とも11:00-11:30
会場: 講義室 定員: 50名 3歳以上のどなたでも
参加費: 無料(ただし要観覧券)
※申込不要。直接会場へお越しください。
*協力: 芦屋市立図書館、ボランティアグループ・ムギの会

ワークショップ「版画で描こう絵本の世界」

日時: 7月28日(土) 13:30-15:30
会場: 体験学習室 定員: 30名 小学生以上
材料費: 300円(高校生以上は要観覧券)
申込方法: 電話(0797-38-5432)にてお申込みください。
締切 7月15日(日) 氏名・住所・年齢(子どものみ)・
電話番号をお伝えください。 ※応募者多数の場合は抽選。

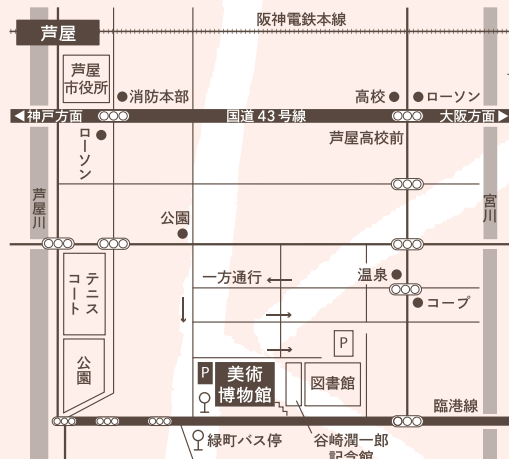
ギャラリートーク

日時: 7月21日(土)、8月11日(土)
両日とも14:00- 約1時間(予定)
参加費: 無料(ただし要観覧券)
申込不要。直接展示室へお越しください。



芦屋市立美術博物館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12-25
TEL: 0797-38-5432 <http://ashiya-museum.jp>



【アクセス】

徒歩=阪神電車芦屋駅から南東へ約15分
阪急バス=「新浜町」行きまたは「芦屋市総合公園前」行き乗車
(31.32.35.36.131系統)、「緑町(美術博物館前)」停留所下車
バスのりば=①阪神電車芦屋駅:南側2番のりば
②阪急芦屋川駅:南側5番のりば ③JR芦屋駅:北側5番のりば
※併設駐車場=当館利用者は1時間無料
(8:00-20:00 / 30分100円、20:00-8:00 / 60分100円)

⇒次回展覧会: 富田碎花展-受け継がれる詞-(9月22日-11月25日)

◎ 会期中の毎週水曜日は「トークフリーデー」 (会話を楽しむ美術の時間)

ご家族やお友だちと自由におしゃべりを楽しみながらご鑑賞いただける日を設けました。
お気に入りの作品を見つけて会話を楽しんでいただくという取り組みです。小さなお子さまとご一緒の方もリラックスして、ぜひご来館ください。

◎ 「uminohiコーヒー」 7月16日(月・祝)

職員お手製の「uminohiコーヒー」をお楽しみください。
(無くなり次第終了)

◎ 「芦屋美術夏祭り」

8月25日(土) 16:00-19:00 当館お庭にて

*各イベントの詳細は当館HPをご覧ください。